

2016.2.15
第1092回例会

2015～16年度

国際ロータリー会長 K・R・ラビンドラ
第2790地区ガバナー 櫻木 英一郎
第3分区Aガバナー補佐 山本 康昭

CHIBA-HIGASHI ROTARY CLUB Weekly Report



Be a gift
to the world

世界への
プレゼントになろう

地区テーマ 「原点を知り、考える」

会長テーマ 「ロータリーを知り、楽しもう」

会長 武田 康
幹事 穴倉 壽夫

本 日 の お 客 様

RI役員	櫻木 英一郎 様
第2790地区ガバナー	
第2790地区幹事長	梶原 等 様
船橋西RC	相川 信善 様
千葉西RC	西川 昇 様
創立40周年実行委員長	
千葉西RC	飯高 喜代志 様
創立40周年実行副委員長	
ゲストスピーカー	網島 照雄 様
千葉若潮RC	

会 長 挨 拶

武田 康 会長



先日、2月6日・7日に地区大会がありました。ご出席の会員の皆様、ありがとうございました。地区大会は、地区内会員が、一堂に会する年に一度の会合であります。

ロータリアンのより一層の関与を深め、ロータリーの理解を促進する機会でもあります。今大会のテーマは、「会員交流と友愛」でした。地区委員会の活動の展示発表や、県内の特産物の即売会などにぎやかでした。また、ロータリー芸術展として会員の展示・発表もありました。当クラブからは、鳴海 地区幹事の出品された、8200ccのアメリカ製の怒迫力のオートバイが、とびきりな異彩をはなっておりました。

また、ロータリーのゆうべの、アトラクションでは、ウクライナ出身の、カテリーナさんの バンデューラの演奏は、ノスタルジックな響きをもち、新しい世界を教えてくださいました。CDも購入いたしました。

記念講演では、日本サッカー協会最高顧問の、川淵さんの、「夢があるからつよくなる」のお話でしたが、結構な裏話が大変好評でした。

2月13日には、習志野中央ロータリークラブ創立30周年記念式典に、穴倉幹事と二人で出席して参りました。もちろん、会場はこちらです。

元国際ロータリー理事・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事長の、小沢一彦 様の基調講演では、次元の異なるロータリー活動のお話を拝聴できました。

会長の斉藤 弘 様におかれましては、私たちの25周年記念式典 を、かなりご参考にされたと伺いました。ちなみに、両方ご出席のある他クラブの会員は、東のほうが料理がよかった、と申されていました。ほんとかな？

本日は、ゲスト卓話で、千葉若潮ロータリークラブの 綱島 照雄 様の「老人介護の現状」 でございます。昨今の日本のテーマの一つで、さけて通れないものであります。どうぞ宜しくお願いいたします。

幹 事 報 告

宍倉 壽夫 幹事



- ◇ 地区大会のお礼がガバナーから届いています。お手伝いいただいた方そして参加された方大変ご苦労様でした。
- ◇ 台湾地震についてですが、地区では個々のクラブに判断を任せるとのことです。五福ロータリーの事務局に辻PPを通じて問い合わせたところ、次の返事をいただきました。「みんなはとても無事であり、関心を持ついただき感謝します。高雄地区は重大な災難はありません。」
- ◇ 千葉西RCから40周年記念式典の会場変更の案内が来ています。4階平安の間から3階の平安の間に変更となりました。今日のゲストの西川実行委員長からお話があると思います。
- ◇ 年に1回はて付される抜筆のつづりが熊平製作所さんから届いています。全員分はありませんのでご希望の方は事務局に申し出てください。

お 客 様 挨 拶

RI役員 第2790地区ガバナー

櫻木 英一郎 様



櫻木ガバナーが先日開催されました地区大会の御礼に 梶原 地区幹事長と共に見られました。

千葉西RC

創立40周年実行委員長

西川 昇 様



西川実行委員長が2月26日(土)三井ガーデンホテル千葉で行われる千葉西RC創立40周年式典全員登録の御礼と登録人数が当初予定よりオーバーしたため、会場が分散会場になるとのお詫びに飯高副実行委員長共々見えました。

ゲ ス ト 卓 話

高齢者介護の現状と課題

千葉若潮RC

綱島 照雄 様



先ほど紹介頂きました千葉若潮 RC の綱島です。私は 15 年前までこちらのクラブに在籍していたことがあり、加藤さんや高山さんはじめ多くの方にお世話になりました。

私は高齢者介護と保育の仕事をしています。そんなことから宍倉幹事より高齢者介護の話をして欲しいとの依頼を受けました。自分たちの業界の為にもなりますので、うまく話せるかわかりませんがお引き受け致しました。

最近言われ飽きた話ではありますが少子高齢化が進んでいます。2013 年のデータでは日本は 83.33 歳と世界 1 の平均寿命国です。昨年秋に男性の寿命も 80.21 歳を超え、女性は 86.61 歳という報道がありました。寿命は更に伸びているのかもしれませんが。また出生率は逆に下がっています。2014 年は約 100 万人です。今年の成人式は約 121 万という報道がありました。この 20 年で約 20 万人の減少です。

当たり前ですが高齢者になりますと要介護の人が増えます。要介護高齢者で 3 年以上要介護状態の人が約 5 割います。1 年以上の方ですと 9 割を超えてしまいます。高齢者は要介護状態になると長いということでもあります。しかし反対に家族の介護力は核家族や介護者の高齢化などにより弱まっています。家族形態を見ますと高齢者のいる世帯は単独世帯と夫婦のみの家族が半分を超えています。高齢者のいる世帯は高齢者同士で生活していることが多くなっているのです。

高齢者の福祉施策は大きく変化しています。大きな分岐点は 1963 年に制定した老人福祉法が制定されたことです。そこから特別養護老人ホームを創設いたしました。1980 年代に入り厚生省はゴールドプランを作り社会的入院などで医療の財源不足や介護施設の不足を解消しようと考えました。これにより多くの民間事業者が在宅サービスを中心とした介護事業に参加するようになり、2000 年の介護保険制定と経過していきます。介護保険までは措置制度で市町村が申請者に対し行う行政処分でした。これは市町村が利用者に必要なサービスを決めるもので、利用者の選択はできませんでしたが、所得の多い人ほど負担が重いため、健康保険の対象となる病院に入院という社会的入院が増えることになったのです。

介護保険と措置の違いは税方式と保険方式というように財源の違いや、所得調査に基づく応能負

担と利用したサービスに対する応益負担というように利用者負担も大きく違います。特にケアプランを通じて利用者の意思が反映される事はとても大きなことだと思います。また事業者も直接行政からの委託と違い民間活力が導入され、株式会社など様々な法人が介護の業界に参入できたことはサービスの質の向上という点でも画期的でした。

次に介護保険制度についてです。介護保険の財源は国 25%、県が 15%、市町村 15%、そして 40 歳から 65 歳未満 22%、65 以上が 28%の負担です。65 歳以上の人口が増えてきますと負担割合も徐々に大きくなる傾向にあります。利用者は介護保険料を支払い、利用料金の 1 割を負担して介護サービスを事業者より受けます。事業者は保険者である市町村から 9 割の報酬と利用者からの 1 割の介護報酬をもらいサービスを実施するのが介護保険です。介護保険を利用する時は、まずは市町村窓口にご相談に行きます。これは市町村から委託を受けた地域包括支援センターでも代行できます。地域包括支援センターは中学校区に 1 か所を目標に設置しようとしています。相談に行きますと認定調査員が来て、74 項目の設問などして介護認定をします。また掛かりつけ医の意見書を取ることになっています。これを厚労省のパソコンにデータ入力すると介護度が認定されます。それを更に医師や介護の専門職などによる合議体において介護度の検証が行われ、最終認定が決まります。介護度によりケアプランが作成され介護サービスが提供されます。介護予防と認定された人は予防のサービス、地域支援事業などのサービスを受けるようになります。介護サービスには大きく広域型サービスと地域密着型サービスがあります。広域型サービスは主に規模が大きく千葉県内の人なら誰でもサービスを受ける事ができますが地域密着型はその市町村の人でなければサービスを受けられません。市の境に住む人や事業者は困りますね。市の境で事業をするデイサービスなどの事業者や利用者は不安になっているということも聞いています。

介護保険は 3 年に 1 度改正します。この改正に従い、各市町村においても介護保険事業計画を作成します。今は 27 年度から始まった 6 期目の事業計画が 29 年まで続きます。介護保険も最初の構想から色々と変わりました。特別養護老人ホーム等への待機者増加や事業者の不正、利用者の不公平感

などが出るたびに改正してきました。そして昨年4月に行われた改正は介護保険の財政が持たないという現実により、介護報酬の切り下げや軽度の要支援者の介護保険からの切り離しなどを目的に改正されました。今後の介護保険は団塊の世代が75歳の後期高齢者に突入する2025年を乗り切するための地域包括ケアシステムの推進が言われています。また認知症への対応、介護人材の発掘などがテーマとなります。地域包括ケアシステムは、圏域を設け、医療・介護・住まい・予防・生活支援が間断なくサービス提供される圏域です。介護保険だけではなく、地域が一体となって助け合う地域づくりの事です。

これからは我々の生活にも直接具体的な施策が影響します。よく情報を取ることが大切です。また介護が必要になったら地域包括支援センターに相談に行くことです。なんでも地域包括支援センターに相談です。

ご清聴ありがとうございました。



ニ コ ニ コ B O X

櫻木ガバナー

地区大会では大変お世話になりました。

千葉西 RC、西川委員長、飯高副委員長
40周年宜しく申し上げます。

千田会員

お話ありがとうございます。
ガバナーありがとうございます。

宍倉会員

綱島様、卓話ありがとうございました。
今後とも宜しく申し上げます。

松澤会員

ゲスト卓話、綱島照雄様ありがとうございました。

高柳会員

綱島様、卓話ありがとうございます。
西川実行委員長、式典の成功をお祈りします。

武田会長

櫻木ガバナー地区大会お疲れ様でした。
綱島様、卓話ありがとうございました。

合計 29,000円

累計 657,191円

創立：1991年1月21日
認証：1991年3月6日
例会場：ホテルニューオータニ幕張
点鐘：毎月曜日 18:30

事務局：千葉市稲毛区穴川 3-5-27 上総ビル 303
TEL：043(251)2790 FAX043(251)2726
Email：chiba-higashi_rc@jazz.odn.ne.jp
URL：<http://www.chiba-higashi.jp/>

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員長 藤本 俊哉